

ゲノム編集製品ユーザー様実施例応募用紙 記入例

この度は、ゲノム編集製品ユーザー様実施例のご提供にご協力いただき、誠にありがとうございます。

下記の項目は全て必須となっていますので、必要事項をご記入の上、アップロードいただきますよう、よろしくお願いいたします。

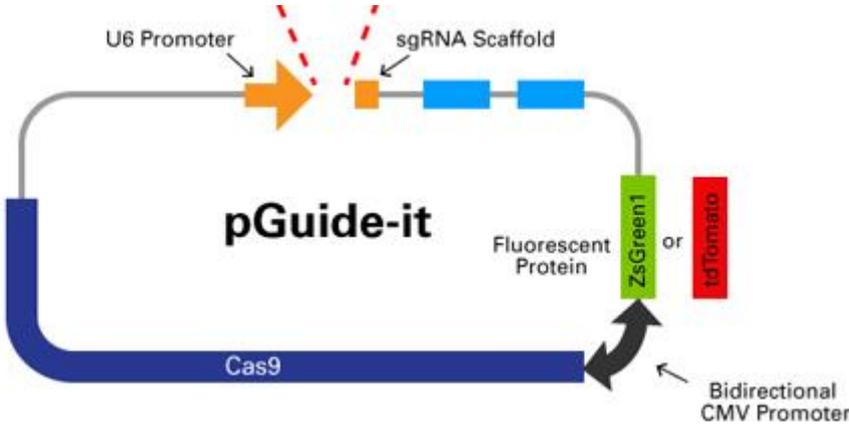
ユーザー様情報

お名前	宝 太郎
ご所属	〇〇大学 〇〇学部 〇〇研究室

ご使用製品

製品名	例：Guide-it CRISPR/Cas9 System (Green)
-----	---------------------------------------

実施例

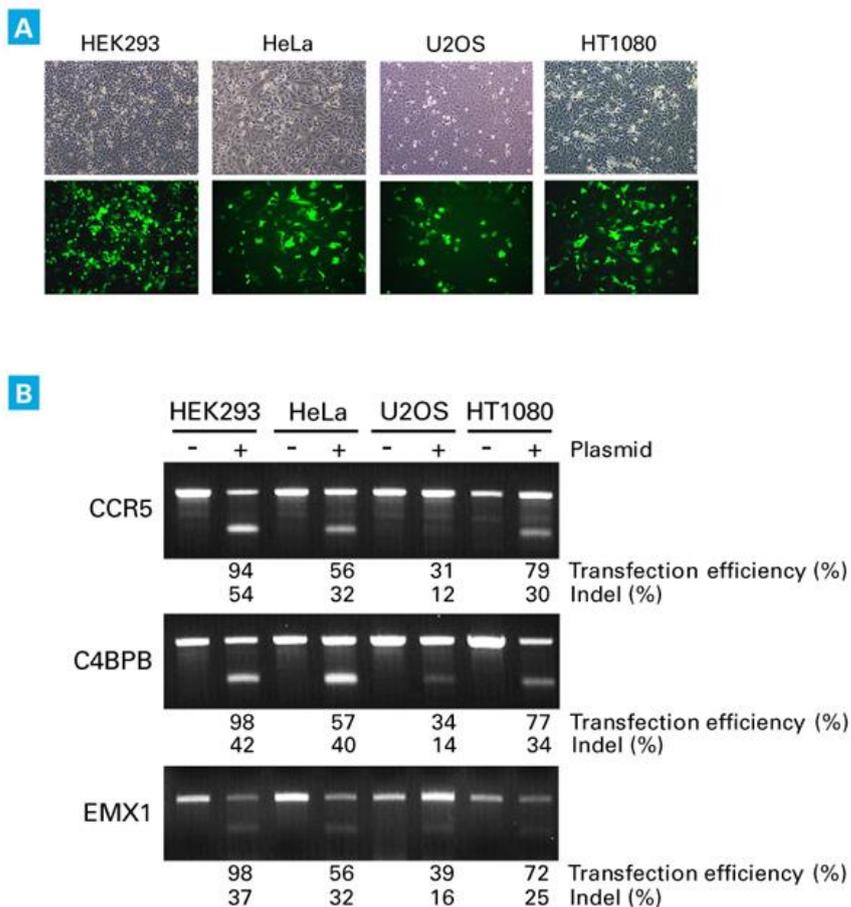
実験のタイトル	例：pGuide-it-ZsGreen1 plasmid を用いたゲノム編集
実験の概要	<p>※簡単に実験の内容をご記入ください。 ※模式図や写真、表などがあれば添付してください。</p> <p>例：12-well プレートに HEK293 細胞、HeLa 細胞、U2OS 細胞、HT1080 細胞、各 1×10^5 cells を播種し 16 時間培養した後、Xfect Transfection Reagent を用いて pGuide-it-ZsGreen1 plasmid のトランスフェクションを行った。pGuide-it-ZsGreen1 plasmid は、CCR5、C4BPB、EMX1 を標的遺伝子とする sgRNA をそれぞれ pGuide-it-ZsGreen1 Vector にクローニングして作製し、各 $2.5 \mu\text{g}$ を用いた。</p> 

結果

※簡単に実験の結果をご記入ください。

※模式図や写真、表などがあれば添付してください。

例：トランスフェクションから 48 時間後、ZsGreen1 の蛍光を蛍光顕微鏡で確認し (A)、FACS でトランスフェクション効率を測定した (B, Transfection efficiency)。ゲノム DNA への変異導入効率は、PCR ベースの変異検出キットである Guide-it Mutation Detection Kit (製品コード 631443) を用いて調べた (B)。ターゲット配列を含む領域を細胞から直接 PCR 増幅し、増幅産物を変性、再アニーリングさせてミスマッチを含む二本鎖 DNA を作製し、Guide-it Resolvase でミスマッチ部分を切断した。その後、アガロースゲル電気泳動を行い、デンシトメーターで変異導入の割合を調べた (B, Indel)。



※画像はイメージです。

コメント

Guide-it シリーズを使った感想はいかがでしたか？

例：1つのベクターで sgRNA、Cas9 スクレアーゼ、蛍光タンパク質を同時に発現させることができるのでとても簡単にゲノム編集ができた。

Guide-it シリーズを使ったことがないユーザー様に一言お願いします。

例：準備するのは sgRNA 発現用オリゴ DNA だけなので、ゲノム編集初心者の方でも手軽に実験できます。ぜひ試してみてください！